

序章

試験別 学習方法



本書内容に関するお問い合わせについて

このたびは翔泳社の書籍をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。弊社では、読者の皆様からのお問い合わせに適切に対応させていただくため、以下のガイドラインへのご協力をお願い致しております。下記項目をお読みいただき、手順に従ってお問い合わせください。

●ご質問される前に

弊社Webサイトの「正誤表」をご参照ください。これまでに判明した正誤や追加情報を掲載しています。

正誤表 <https://www.shoeisha.co.jp/book/errata/>

●ご質問方法

弊社Webサイトの「書籍に関するお問い合わせ」をご利用ください。

書籍に関するお問い合わせ <https://www.shoeisha.co.jp/book/qa/>

インターネットをご利用でない場合は、FAXまたは郵便にて、下記「翔泳社 愛読者サービスセンター」までお問い合わせください。

電話でのご質問は、お受けしていません。

●回答について

回答は、ご質問いただいた手段によってご返事申し上げます。ご質問の内容によっては、回答に数日ないしはそれ以上の期間を要する場合があります。

●ご質問に際してのご注意

本書の対象を越えるもの、記述個所を特定されないもの、また読者固有の環境に起因するご質問等にはお答えできませんので、予めご了承ください。

●郵便物送付先および FAX 番号

送付先住所 〒160-0006 東京都新宿区舟町 5

FAX番号 03-5362-3818

宛先 (株) 翔泳社 愛読者サービスセンター

はじめに

私は、元予備校講師として、各公務員試験の受験指導に携わり2,000人以上の合格者を輩出してきました。そのなかで記述式試験で高評価で合格した受講生や、低評価で不合格となってしまった受講生から数百通を超える「開示成績」と「再現答案」のデータをいただきました。これをもとに、長年にわたり記述式試験で高評価を取る方法について分析を重ねてきました。

このような分析を踏まえて、①どんな問題が出題されても必ず合格ラインを超える記述法や、②上位合格（合格者上位20%以内）のための記述法を確立して、その内容を数多くの高校、予備校、大学等でお伝えしてきました。

このような記述法を本書では余すことなくお伝えしていきます。本書のポイントは、予備校講義にありがちな抽象的な方法論や、試験本番で使えない難解な知識、新傾向に対応していないテーマを扱うのではなく、だれでも最短最速で志望先に合格できるよう、超具体的な学習方法をお伝えしていきます。この記述法を身に付けて、絶対に志望公務員に合格しましょう。

2022年1月 川下裕史

- ※ 著者および出版社は、本書の使用による公務員試験合格を保証するものではありません。
- ※ 本書に記載された URL 等は予告なく変更される場合があります。
- ※ 本書の出版にあたっては正確な記述に努めました。著者および出版社のいずれも、本書の内容に対してなんらかの保証をするものではなく、内容やサンプルに基づくいかなる運用結果に関してもいっさいの責任を負いません。
- ※ 本書に記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標および登録商標です。

はじめに iii

試験情報 viii

本書の特長 x

学習スケジュール xi

読者特典 xii

序章

試験別
学習方法

01 国家公務員試験（一般職） 2

02 地方公務員試験（都道府県・市区町村職員） 4

03 消防官試験 7

04 警察官試験 10

第 1 章

公務員試験の
論文式・作文式とは

01 「本気で合格したい人のための」対策講座 14

02 論文式と作文式の違い 17

03 過去問の重要性 20

04 実際の過去問を見てみよう 21

第 2 章

書き方の
基本ルール

01 実際の採点現場とハロー効果 32

02 答案用紙の書き方 36

03 記述式のルール 41

第 3 章

論文式の書くカタチ
（4ブロック法）

01 超重要ポイント「書くカタチ」 46

02 ブロック①の解説 50

03 ブロック②の解説 62

04 ブロック③の解説 68

05 ブロック④の解説 78

06 実際の試験本番で起きること 82

第 4 章

論文式の書くナカミ
（重要テーマ）

01 高齢社会対策：高齢者の健康寿命延伸 87

02 高齢社会対策：高齢者の社会的孤立 93

03 地域の防犯対策：高齢者を狙った特殊詐欺 99

04 少子化社会対策：希望出生率1.8の実現に向けて 103

05	少子化社会対策：働き方改革・ワークライフバランス	109
06	災害対策：自助・共助・公助の視点	115
07	災害対策：ハード・ソフト対策の視点	121
08	災害対策：災害弱者（要配慮者）の保護	127
09	多文化共生社会の実現	131
10	自治体のデジタルトランスフォーメーション推進①	137
11	自治体のデジタルトランスフォーメーション推進②	143
12	社会のDX促進	147
13	地方創生①：テレワーク・ワーケーション・Uターン等	159
14	地方創生②：地域のDX推進	165
15	地球温暖化・気候変動：カーボンニュートラル社会の実現	171
16	食品ロス	177
17	海洋プラスチックごみ	181
18	環境問題全般	187
19	児童虐待	191
20	子どもの貧困	197
21	地方創生SDGs	203
22	資料型論文式：国家一般職①	209
23	資料型論文式：国家一般職②	218
24	資料型論文式：地方上級	227

第 5 章

作文式の書くカタチ (3ブロック法)

01	「作文式」3ブロック法	236
----	-------------	-----

第 6 章

作文式の書くナカミ (記載例)

01	記載例①：全試験共通	248
02	記載例②：全試験共通	250
03	記載例③：消防官	252
04	記載例④：消防官	254
05	記載例⑤：警察官	256
06	記載例⑥：警察官	258
07	記載例⑦：社会人経験者採用	260
08	記載例⑧：社会人経験者採用	262



● 公務員試験とは

公務員を採用するための試験です。一種類の決まった「公務員試験」という試験があるわけではなく、試験種や自治体によってそれぞれ異なった試験が実施されます。そのため、基本的には受験しようとする試験について個別に調べ、受験資格、試験内容について確認が必要です。

● 採用までの流れ

公務員試験は、一般的^{*}には次のような流れで、2度の試験と面接が実施されます。

出願→第1次試験→1次試験合格発表→

第2次試験→最終合格発表→採用面接→採用・内定

*選考過程は自治体や試験種などによって異なります。

● 受験資格

特殊な制限はありませんが、自治体や試験種などによっては、一定の受験資格が定められています。専門的な試験種では、学歴や資格、身体に関する要件が課されていることがあります。一般的な事務職の場合、課される要件は年齢要件程度のものです。

試験によって異なるため、受験しようとする自治体の最新の受験資格をご確認ください。

● 受験料

基本的に、多くの自治体では受験料はかかりません。

● 試験科目

試験は筆記試験と人物試験に分けられます。筆記試験は教養択一、専門択一、教養論文、専門論述といった試験形式があります。人物試験は、個別面接、集団面接、集団討論といった試験形式があります。本書で対策できるのは、論文・作文などの「記述式試験」（公務員試験で文章を記載する試験の総称として用いています）です。

● 問い合わせ

国家公務員試験に関するお問い合わせは、人事院に相談窓口があります（<https://ssl.jinji.go.jp/mail/saiyo/>）。

地方公務員に関するお問い合わせは、各自治体にご連絡ください。



本書には、次の特長があります。

①すべての公務員試験に対応

本書は、国家一般職、地方公務員(都道府県庁・市区町村)、消防官、警察官、社会人経験者採用、その他公務員試験に対応しています。

②公務員試験に「特化」した内容

公務員試験は、あくまで「就職試験」であり「受験先の公務に対する理解」が必要です。また、大学入試などの進学試験とは評価されるポイントが異なります。したがって、公務員試験の記述式を攻略するために特化した内容となっています。

③合格記載例で最短最速の対策

試験で高評価を受けるために、書くカタチ(ブロック法)と書くナカミ(合格記載例)の両方をお伝えします。このゴール(合格記載例)を効果的に使い、効率よく記述力を身に付けることができます。

④公務員試験の「新傾向」に完全対応

公務員試験も時代とともに変化していきます。近時では、アフターコロナ、SDGs、デジタルトランスフォーメーション(DX)という「新傾向」の出題が増えていますが、このような「新傾向」に対しても、詳細な解説や記載例で完全対応しています。

⑤アプリと動画で学習

本書では、購入者特典として、無料の記述式対策アプリと解説動画がついています。これをもとに効率よく記述式試験対策を進めていきましょう。



本書を使った学習スケジュールの例(期間:2週間)です。これを参考にしながら、ご自身にあったスケジュールを立ててみてください。

基礎習得期	1~2日目	[論文式・作文式共通] 1章・2章 ・記述式試験の基本を学ぶ ・記述式試験の書き方を学ぶ ・受験先の過去問を調べてみる ・アプリや動画を活用して復習する
準備期	3~8日目	[論文式対策] 3章・4章 ・受験先別対策法(序章)をもとに解答例を読む ・自分の受験先の取組みを調べてみる ・各テーマについて自分の答案メモを作る ・いくつかのテーマを書いてみる ・適宜、解説動画を活用してみる [作文式対策] 5章・6章 ・受験先別対策法(序章)をもとに記載例を読む ・自分の経験や考え方をまとめてみる ・各テーマについて自分の答案メモを作る ・いくつかのテーマを書いてみる ・適宜、解説動画を活用してみる
実践期	9~12日目	本書の優先度高のテーマか、受験先過去問から問題を選び(できるだけ直近のもの)これを時間無制限で記述してみる
	13~14日目	本書の優先度高のテーマか、受験先過去問から問題を選び(できるだけ直近のもの)これを制限時間内で記述してみる



本書の読者特典として、記述式試験のポイントを紹介した解説動画と実践テクニックが学べる試験対策アプリを利用できます。ご利用になるには、それぞれのURLにアクセスして、視聴、ダウンロード等をしてください。

解説動画

各章のポイントを著者が分かりやすく動画で解説していきます。様々な試験の分析や過去問解説も行います。

視聴するには、下記のURLにアクセスしてください。

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLugtvXQKZWQs-fUDD6nx4bZk1rUfhknTY>



試験対策アプリ

各章のポイントや間違いやすい漢字など、記述式試験の実践テクニックを学ぶことができます。

アプリは、Webアプリ、iOS用アプリ、Android用アプリがあります。内容は同じなので、ご利用になるデバイスに合わせてご利用ください。利用するには、次のURLにアクセスしてください。

Webアプリ (PC、タブレット、スマホに広く対応)

<https://www.shoeisha.co.jp/book/exam/9784798173023>



iOSアプリ、Androidアプリ

(iPhoneやその他Androidのデバイスでご利用されたい方)

<https://www.shoeisha.co.jp/book/download/9784798173023>



パスワード:m3Zg

《注意》

※Webアプリのご利用には、SHOEISHA iD (翔泳社が運営する無料の会員制度) への会員登録が必要です。詳しくは、Webサイトをご覧ください。

※読者特典のデータに関する権利は著者および株式会社翔泳社が所有しています。許可なく配布したり、Webサイトに転載することはできません。

※読者特典の提供は2022年2月末を予定しております。また、予告なく終了することがあります。あらかじめご了承ください。

おことわり

本書には多くの事例を掲載していますが、これらは本書執筆時点(2022年1月現在)の情報です。あらかじめご承知おきください。

\ 全国の書店で好評発売中 /



公務員試験学習書



公務員のライト
川下裕史



2 週間完成

動画とアプリで学ぶ

論文・作文

全公務員試験 対応



公務員試験で
高評価を取る
32の記載例から
学ぶ

論文式試験の
書くカタチ
「4ブロック法」を
伝授

作文式試験の
書くカタチ
「3ブロック法」を
伝授



記述式試験(論文・作文)の すべての対策がこの1冊で!

書籍 + 動画 + アプリ で合格!



よく出るテーマを厳選、
どんなテーマでも
合格するワザを伝授!

専用
アプリ
つき

●すべての公務員試験に対応!

国家一般職、地方上級、地方初級、警察、消防、
社会人経験者など、すべての公務員試験に対応!

続き

書籍の詳細はこちら▶

<https://amzn.asia/d/c5EXcra>

